

本・ほん

～中学生の君たちに～

中学生になってはじめての夏を迎えた君たちに、ぜひおすすめしたい本を集めました。いつかは読んでみようと思っていた名作、ぜんぜん知らなかった真実の話、美しい言葉でつづられた詩…。少しずつ大人になっていく君たちに、今届けたい『モノガタリ』が図書館にはあふれています。さあ、一度本をひらいてみて！

福島市立図書館

～その他のおすすめの本～

書名	著者名	出版社
全校生徒ラジオ	有沢 佳映	講談社
ぼくのまつり縫い	神戸 遥真	偕成社
あるいは誰かのユーウツ	天川 栄人	講談社
リバウンド	E.ウォルターズ	福音館書店
ヴィンデビー・パズル	ロイス・ローリー	新評論
七月の波をつかまえて	ポール・モシャー	岩波書店
戦場の秘密図書館	マイク・トムソン	文溪堂
エイズの村に生まれて	後藤 健二	汐文社
いのちの食べかた	森 達也	KADOKAWA

2026年7月発行
編集
福島市立図書館児童担当
発行
福島市立図書館
TEL 024-531-6551



外国の物語



怪物はささやく

パトリック・ネス／著
シヴォーン・ダウド／原案
ジム・ケイ／イラストレーション
池田 真紀子／訳
あすなろ書房 東京創元社
(Y93ネスパ)

13歳のコナー・オマリーは毎晩悪夢にうなされていた。

そんなある夜、コナーの前にイチイの木の怪物が現れる。

「わたしが三つの物語を語り終えたら今度はお前が四つめの物語をわたしに話すのだ。」

怪物は、コナーが心に秘めた真実の物語を語るためにやって来たと言うのだが…。

戦争



戦火の馬

マイケル・モーパゴ／作
佐藤 見果夢／訳
評論社 (Y93モパゴ)

美しい赤の鹿毛に黒いたてがみ、額には純白の十字模様。イギリスで農耕馬として育てられたジョーイは、農場の少年・アルバートと深い絆で結ばれていた。しかし、第一次世界大戦が始まると、ジョーイは軍馬としてフランスの最前線へ送られることに。再びアルバートに会える日を信じて、戦場を駆け抜ける！馬の視線から語られる感動の物語。

『スノーグース』

ポール・ギャリコ／著 アンジェラ・バレット／絵
片岡 しのぶ／訳 あすなろ書房 (Y93ギャリ)

次はこれ！

日本の物語



夏の庭-The Friends-

湯本 香樹美／作
徳間書店
(Y913ユモト)

「『死』ってどうなるんだ？
なあ、死んだ人、見てみたくないか？」
ぼくたちは、近所の一人暮らしのおじいさんが死なないか、毎日見はるようになってしまった。でも、実際におじいさんと知りあい、毎日その家に行くようになって…。

むっとする草いきれ、スイカのおい。この夏、ぼくたちの中で、何かが変わった。

『キャプテンマークと銭湯と』

佐藤 いつ子／著 佐藤 真紀子／絵
KADOKAWA (Y913サトウ)

次はこれ！

日本の物語



西の魔女が死んだ

梨木 香歩／作
新潮社
(Y913ナシキ)

中学に入ったばかりのまいは、学校へ行くことを考えただけで息が詰まりそうだった。

「学校へは行かない」
そう決めたまいは、おばあちゃんに預けられることに。

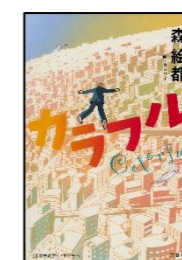
そこでまいは、魔女修行をはじめた。その修行とは？

『小やぎのかんむり』

市川 朔久子／作
講談社 (Y913イチカ)

次はこれ！

日本の物語



カラフル-ジュニア版-

森 絵都／作 カシワイ／画
文藝春秋 (Y913モリエ)

「おめでとうございます。抽選に当たりました！」 怪しい自称天使から告げられた「ぼく」は、どうやら死んでしまったらしい。人生をやり直せるチャンスを得たものの、体を間借りすることになった冴えない中学生「小林真」の人生も波瀾万丈で…。

『ヤングタイマーズのお悩み相談室』

石川 宏千花／作
くもん出版 (Y913イシカ)

次はこれ！

外国の物語



おじいちゃんとの最後の旅

ウルフ・スタルク／作
キティ・クローザー／絵
菱木 晃子／訳
徳間書店 (Y949スタル)

とつても口の悪いぼくのおじいちゃん。入院した病院でも看護師さんやお医者さんに悪態をつく。お父さんともそのせいで、あんまり仲が良くない。けれど、ぼくはそんなおじいちゃんが大好きだ！

ある日、おじいちゃんから、おばあちゃんと暮らした家に戻りたいと言われた。ぼくは、病院を抜け出す計画を考える。

外国の物語



ぼくの心の闇の声

ロバート・コーミア／作
原田 勝／訳
徳間書店（Y93 コミア）

事故で死んだ兄の墓を建てたいと思いつつながら食料品店で働いている少年・ヘンリー。

ある日、ヘンリーは故郷の村を木彫の模型でよみがえらせようとしているユダヤ人の老人・ルヴィーンと仲良くなりませんが、それを知った店の主人から恐ろしい取引を持ちかけられます。

『青いつばさ』

シェフ・アールツ／作 長山 さき／訳
徳間書店（Y949 アールツ）

次はこれ！

外国の物語



秘密のノート

ジョー・コットリル／作
杉田 七重／訳
小学館（Y93 コット）

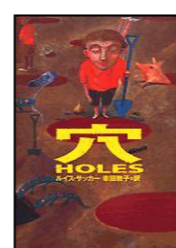
ジェリーは美人の母親と二人暮らし。モノマネが得意でぽっちゃりの体型をからかわれてもおどけてみせる。でも本当は、誰にも言えない悩みを詩としてノートにつづっていた。そんな時、母親の新しい恋人レノンに、秘密のノートの存在を打ち明ける。彼は学校の発表会で、モノマネではなく、本当の自分を披露するべきだとすすめるが…。

『ルーミーとオリーブの特別な 10 か月』

ジョン・パウアー／著 杉田 七重／訳
小学館（Y93 パウア）

次はこれ！

外国の物語



穴-HOLES-

ルイス・サッカー／作
幸田 敦子／訳
講談社（Y93 サツカ）

先祖代々、運のないイェルナツツ家。その4代目・スタンリーも同様で、無実の罪で砂漠の真ん中にある更生施設「グリーン・レイク・キャンプ」に入れられてしまう。そこでは、少年たちがくる日もくる日も穴を掘らされていた。不運を振り払うため、スタンリーは決死の脱出を試みる。

*サイドストーリー集『道』、スタンリーの仲間「脇の下」と「X線」のお話『歩く』もあります。

推理・ミステリー

シャーロック＝



ホームズ全集

コナン＝ドイル／著
平賀 悦子 ほか／訳
偕成社（Y93 ドイル）

するどい観察眼とさまざまな知識を持つ、名探偵シャーロック＝ホームズ。相棒のワトスンと共に難事件を次々と解決していきます。

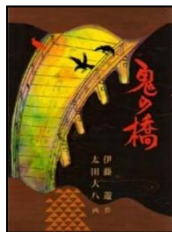
さて、次の事件は？
『緋色の研究』『四つの署名』ほか、シャーロック＝ホームズ全集は全14巻。

『彼の名はウォルター』

エミリー・ロッダ／作 さくま ゆみこ／訳
あすなる書房（Y93 ロツダ）

次はこれ！

ファンタジー(日本)



鬼の橋

伊藤 遊／作 太田 大八／画
福音館書店（Y913 イトウ）

異母妹・比右子を亡くし、立ち直れずにいた篁は、ある日、五条橋の上で一人の少女と出会う。橋を守る少女・阿子那と、突然現れた大男・非天丸とのふれあいが、篁の心を次第に解きほぐしていく。

今よりもっと夜が暗く、闇の中に鬼や物の怪がひそんでいた平安時代のお話。

『狐笛のかなた』

上橋 菜穂子／作 理論社（Y913 ウエハ）

次はこれ！

ファンタジー(外国)



モモ

ミヒヤエル・エンデ／作
大島 かおり／訳
岩波書店（Y94 エンデ）

どこからともなくやってきて、円形劇場の廃墟に住みついた小さな女の子・モモ。髪はくしゃくしゃで服もぼろぼろでしたが、モモはすぐに町の人たちと友達になりました。

ところが「時間貯蓄銀行」から来たという灰色の男たちが現れてから、町の様子がだんだんと変わってしまい…。

『クリストファーの魔法の旅』

ダイアナ・ウィン・ジョーンズ／作
田中 薫子／訳 徳間書店（Y93 ジョン）

次はこれ！

SF



火星のライオン

ジャニファー・L. ホルム／作
もりうち すみこ／訳
ほるぷ出版（Y93 ホルム）

時は2091年、11歳の少年ベルは火星のアメリカ人入植地で、相棒の猫と4人の子もたち、様々な技術を持った6人の大人たちと家族同然に暮らしていた。ところがある日、大人ばかりが次々と病気に倒れてしまう。追い詰められた子どもたちは、規則で接触を禁じられている他国の入植地に、助けを求めのために動き出す。

『ねらわれた星 星新一ショートショートセレクション』

星 新一／作 和田 誠／絵
理論社（Y913 ホシン）

次はこれ！

短歌・俳句・詩

短歌部、ただいま部員募集中！

小島 なお／著 千葉 聡／著
岩波書店（Y911 コジマ）

俳句部、はじめました

神野 紗希／著
岩波書店（Y911 コウノ）

短歌や俳句は、5・7・5・7・7や5・7・5の決まった形の短い詩です。現在活躍する歌人や俳人が、作品の面白さや豊かさとともに作り方も伝えます。あなたもぜひ、気軽に詠んでみませんか？

『わたしと小鳥とすずと』

金子 みすゞ／著 矢崎 節夫／選
JULA出版局（Y911 カネコ）

次はこれ！